

日語口語語法

(上)

(外訓班用)

中國科學技術大學

一九七五年一月

編輯：北京大學東語系

印刷：中國科學技術大學印刷廠

發行：中國科學技術大學印刷廠發行組

編號：747086

單價：0.97元

目 次

| | |
|-----------------------------|----|
| (一) 学习语法的目的和方法..... | 1 |
| (二) 日语的品詞..... | |
| (三) 文(句)的成分..... | 5 |
| (四) 文、文节和单语..... | 7 |
| 第一篇 品詞篇(詞法) | |
| 第一章 体言..... | 8 |
| 第一节 体言..... | |
| (一) 体言的意义..... | |
| (二) 体言的特点..... | |
| 第二节 名詞..... | |
| (一) 名詞的意义..... | |
| (二) 名詞的分类..... | 9 |
| (三) 名詞的构成..... | |
| (四) 复合名詞..... | 11 |
| (五) 名詞的重叠(包括数詞、代名詞的重叠)..... | 12 |
| (六) 名詞性連语..... | 13 |
| 第三节 数詞 | |
| (一) 数詞的意义..... | 14 |
| (二) 数詞的分类..... | |
| (三) 数詞的用法..... | 15 |
| (四) 倍数的说法..... | 16 |
| (五) 常用数詞的数法(略)..... | 17 |
| 第四节 代名詞 | |

| | |
|------------|----|
| (一)代名詞的意義 | 17 |
| (二)代名詞的分类 | |
| (三)代名詞的用法 | 22 |
| (四)代名詞的转用) | 23 |

第五节 形式名詞

| | |
|------------|----|
| (一)形式名詞的意義 | 24 |
| (二)形式名詞的用法 | |
| (三)常用的形式名詞 | 25 |

| | |
|----------|----|
| 一、「こと」 | |
| 二、「もの」 | 28 |
| 三、「の」 | 30 |
| 四、「ところ」 | 32 |
| 五、「はず」 | 36 |
| 六、「わけ」 | 37 |
| 七、「ため」 | 38 |
| 八、「まま」 | 39 |
| 九、「とおり」 | 40 |
| 十、「つもり」 | |
| 十一、「うえ」 | 41 |
| 十二、「うち」 | 42 |
| 十三、「もと」 | |
| 十四、「ほう」 | 43 |
| 十五、「かわり」 | |
| 十六、「かぎり」 | 44 |
| 十七、「しだい」 | 45 |

| | |
|--------|----|
| 練習 (一) | 47 |
|--------|----|

| | |
|-----------------------------|----|
| 第二章 用言 | |
| 第一节 用言 | 49 |
| (一) 用言的意义 | |
| (二) 用言的特点 | |
| 第二节 动詞 | |
| (一) 动詞的意义 | 50 |
| (二) 动詞的语干、语尾和活用形 | 50 |
| (三) 动詞活用的种类 | 51 |
| 一、五段活用 | 52 |
| 二、上一段活用 | 55 |
| 三、下一段活用 | 56 |
| 四、夕行变格活用(カ变) | 57 |
| 五、サ行变格活用(サ变) | 58 |
| (四) サ行变格复合动詞 | 59 |
| (五) 名詞、汉语等构成动詞的活用 | 60 |
| (六) 动詞「する」与「なる」的用法 | 64 |
| 一、动詞「する」的用法 | |
| 二、动詞「なる」的用法 | 70 |
| 第三节 动詞的音便、自他及各活用形的用法 | |
| (一) 动詞的音便的意义 | 71 |
| (二) 音便形的种类 | |
| (三) 自动詞与他动詞 | 73 |
| (四) 各活用形的用法 | 76 |
| 第四节 敬语动詞 | |
| (一) 敬语动詞的意义 | 82 |
| (二) 敬语动詞的种类 | |
| (三) 敬语的几种表现形式 | 84 |

| | |
|----------------------|----|
| 一、郑重称敬语的表现法..... | 84 |
| 二、敬称敬语的表现法..... | 85 |
| 三、谦称敬语的表现法..... | 88 |
| 四、郑重的动词「ござる」的用法..... | 89 |

第五节 补助动词、复合动词以及形式动词「いう」

| | |
|----------------------|-----|
| (一) 补助动词的意义..... | 91 |
| (二) 补助动词的种类..... | |
| (三) 复合动词..... | 97 |
| (四) 构成复合动词的补助动词..... | 98 |
| (五) 形式动词「いう」..... | 102 |

第六节 和现代口语有关的文语动词

| | |
|-----------------------------|-----|
| (一) 文语动词的「四段活用」、「ラ变」..... | 103 |
| (二) 「上二、下二段活用」动词以及「サ变」..... | |

第七节 形容词

| | |
|------------------------|-----|
| (一) 形容词的意义..... | 105 |
| (二) 形容词的活用..... | |
| (三) 形容词的音便形..... | 107 |
| (四) 复合形容词..... | 109 |
| (五) 形式形容词「ない」..... | 111 |
| (六) 和现代口语有关的文语形容词..... | 112 |

第八节 形容动词

| | |
|-------------------------|-----|
| (一) 形容动词的意义..... | 114 |
| (二) 形容动词的活用..... | |
| (三) 活用不完全的形容动词..... | 117 |
| (四) 复合形容动词..... | 119 |
| (五) 和现代口语有关的文语形容动词..... | 120 |

| | |
|--------|-----|
| 练习 (二) | 120 |
|--------|-----|

第三章 連体詞、副詞、接續詞、感動詞及接辭

第一节 連体詞

| | |
|---------------|-----|
| (一) 連体詞的意义 | 125 |
| (二) 連体詞的构成和种类 | 125 |

第二节 副詞

| | |
|-----------|-----|
| (一) 副詞的意义 | 127 |
| (二) 副詞的种类 | 127 |
| (三) 副詞的构成 | 132 |

| | |
|----------|-----|
| 副詞和名詞、數詞 | 134 |
|----------|-----|

| | |
|-----------------|--|
| (五) 副詞和形容詞、形容動詞 | |
|-----------------|--|

| | |
|-----------|--|
| (六) 副詞的转用 | |
|-----------|--|

第三节 接續詞

| | |
|----------------|-----|
| (一) 接續詞的意义 | 136 |
| (二) 接續詞的用法 | |
| (三) 接續詞的意义上的分类 | 138 |
| (四) 接續詞的构成 | 141 |
| (五) 接續詞和代名詞 | 142 |
| (六) 接續詞和副詞 | |
| (七) 接續詞和接續助詞 | 143 |

第四节 感動詞

| | |
|------------|-----|
| (一) 感動詞的意义 | 143 |
| (二) 感動詞的用法 | 144 |
| (三) 感動詞的种类 | |
| (四) 转来的感動詞 | 147 |

第五节 接辭

(一)接辞的意义..... 148

(二)接辞的种类.....

(三)接头语..... 149

(四)接尾语..... 161

练习(三)..... 179

导 论

(一) 学习语法的目的和方法

毛主席教导我们：「感觉到了的东西，我们不能立刻理解它，只有理解了的东西，才更深刻地感觉它。」（《实践论》）学习语法主要是为了使我們正确地更熟练地阅读、理解及翻译外语，并进一步更准确、更有条理地使用外语表达思想，进行谈话和写作。学习语法必须理论与实践相结合，反复实践。

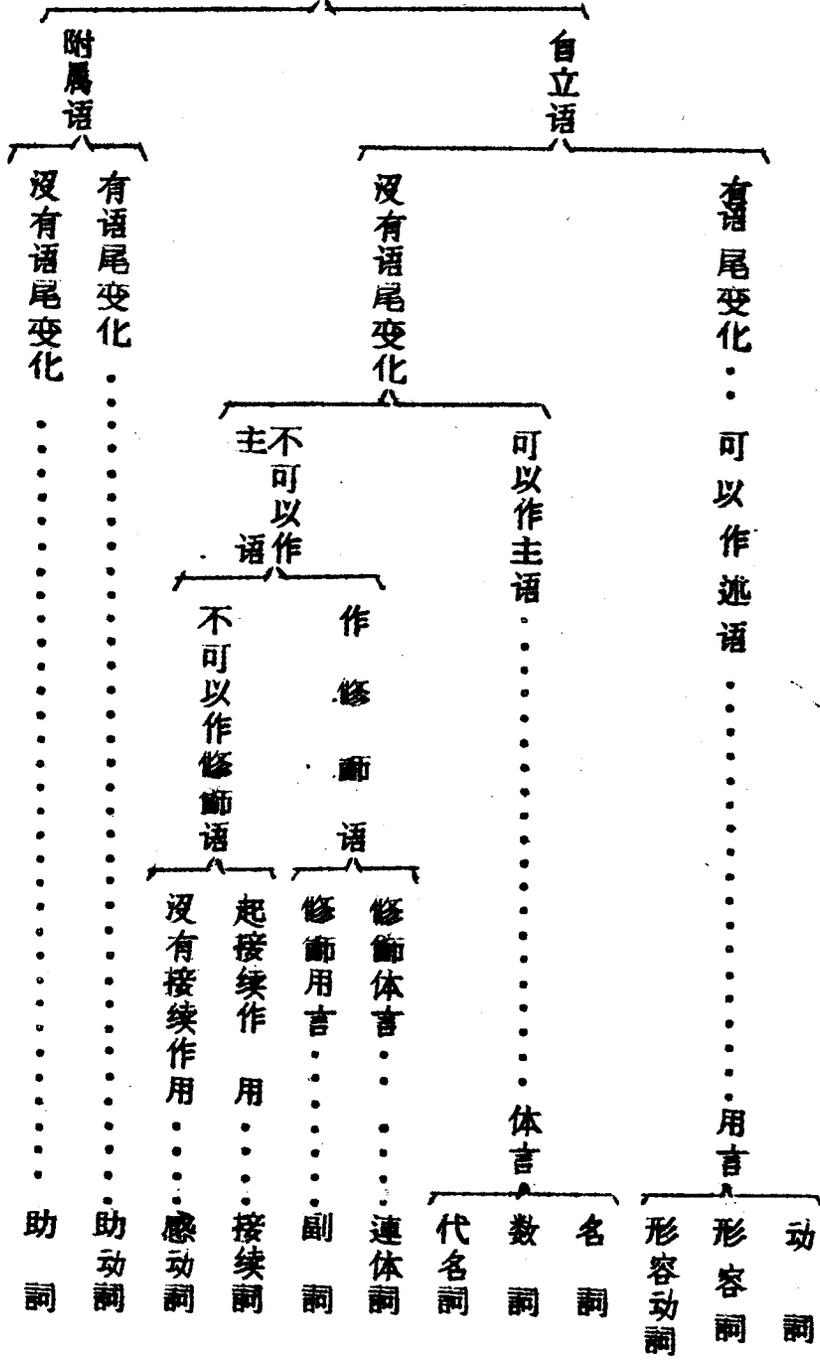
研究语法时，注意詞的概念、詞的組合能力、詞的形态变化、詞性的转变，做句法分析时，应把句子分为各种成分，句子可以由单个的詞組成，也可以由詞組組成，句子分析是使我們深入了解原文涵义与内容的一个重要手段，使形式与内容结合起来。总之，我們学习语法的規則、范例，是为了依照这些規則、范例来理解和运用外语。

(二) 日语的品詞

把單詞按其意义、形态或职能加以分类，可以分成十二品詞，即名詞、数詞、代名詞、動詞、形容詞、形容動詞、連體詞、副詞、接續詞、感動詞、助動詞、助詞。

十二品詞里，除了助詞和助動詞以外，其他十品詞都具有独立的概念，在句子里有自立的能力，所以总称之为自立語。而助詞、助動詞在句子里不能单独存在，只能附在自立語的后面起一定的语法作用，所以总称之为附屬語。現列表如 后：

单语



一、形态上的划分:

有语尾变化(活用语): 动词、形容词、形容动词、助动词。

没有语尾变化(无活用语): 名词、数词、代名词、副词、连体词、接续词、感动词、助词。

二、职能上的划分:

体言: 能成为主语的词, 有名词、数词、代名词。

用言: 能成为述语的词, 有动词、形容词、形容动词。

修饰语: 成为修饰体言或用言的词, 有连体词、副词。

独立语: 成为独立语的词, 有接续词、感动词。

附属语: 附属于是他语的词, 有助动词、助词。

三、意义上的划分:

表示事物概念的词: 名词、数词、代名词。

表示事物动作、性质、状态的词: 动词、形容词、形容动词。

表示种种意义的词: 副词、连体词、接续词。

表示感动的词: 感动词。

没有独立意义的词: 助动词、助词。

下面就十二品词分别加以说明:

一、名词(めいし) 表示人或事物的名称的单词叫作名词。例如:

もうしゅせき(毛主席) きょうさんとう(共产党) く
んたい(军队) ベキン(北京) しんぶん(报纸) か
がく(科学)等。

二、数词(すうし) 数目的称呼叫作数词。例如:

いち(一) に(二) さん(三) だいいち(第一)
ひとり(一个人) さんさつ(三册)等。

三、代名词(だいいめいし) 指代人、事物的单词叫作代名词。例
如:

わたし(我) これ(这个)等。

※体言(たいげん) 名詞、數詞和代名詞总称为体言。体言可以作句子的主语、补语、宾语、也可以和指定助動詞結合起来作述语。

四、動詞(どうし) 表示人或事物的动作、作用和存在的單詞叫動詞。例如：

みる(看) とぶ(飞) はたらく(劳动) かがやく(放光) ある(有、在)等。

五、形容詞(けいようし) 表示人或事物的性質、状态的單詞，它的基本形語尾是「い」的，叫作形容詞。例如：

あかい(紅的) あかるい(明亮的) ただし^い(正確的)等。

六、形容詞(けいようどうし) 也是表示人或事物的性質、状态的單詞。但是它的基本形語尾是「だ」。例如：

いだいだ(偉大的) じゅうようだ(重要的) ほがらかだ(明朗的) ゆたかだ(豐富的)等。

※用言(ようげん) 動詞、形容詞和形容動詞总称为用言。用言可以独立作述语，也可以作連体修飾語，而且通过一定的語尾变化或借助于助詞，助動詞也可以用作連用修飾語。

七、連体詞(れんたいし) 有一些單詞只能作連体修飾語，因为它只能連接体言，所以叫連体詞。例如：

この(这…) あらゆる(所有的) いわゆる(所謂的)等。

八、副詞(ふくし) 说明用言的状态、程度的單詞叫作副詞。例如：

たいへん(很) はっきり(清楚地) ゆっくり(慢慢地) ちよつと(稍微)等。

九、**接续詞**(せりぞくし) 在句子与句子之间或单语与单语之间起承上接下的作用的单詞，叫作**接续詞**。例如：

しかし(可是) それで(于是) すると(于是乎)
それから(然后)等。

十、**感動詞**(かんだうし) 表达感动的心情或用于呼唤、应答的单詞，叫作**感動詞**。例如：

ああ(啊) もしもし(喂喂) はい(是) いいえ
(不是)等。

十一、**助動詞**(じょうし) 主要接在動詞的后面，也有接在形容詞、形容動詞或名詞后面，起一定语法作用或增添某种意义，并有语尾变化，这样的单詞叫作**助動詞**。例如：

れる、られる(被动助動詞) せる、させる(使役助動詞)
ない(否定助動詞) だ(指定助動詞)等。

十二、**助詞**(じし) 接在各种单詞的后面，表示該单詞在句子里的地位，該单詞和其他单詞的关系，或给該单詞增添某种意义，这一类的单詞叫作**助詞**。例如：

が(格助詞) ので(接续助詞) は(副助詞) ね
(终助詞)等。

附：**接辞**(せつじ) 接在单詞的侧面或后面，加在詞头的叫作**接头语**(せつとうご)，加在詞尾的叫作**接尾语**(せつびご)。例如：

ご(御) さん(接在姓名的下面，表示尊敬)

(三) 文(句子)的成分

一、主要成分

主语与述语：

主语(しゅご)表示动作、作用或状态的主体。述语(じゆつ

ご)说明主语的动作、作用或状态。一般多用体言作主语，而述语則可有三种形式。

(1)说明主语是什么。例如：

これは本です。

きょうは国庆节です。

(2)说明主语是什么状态。例如：

秋はすずしい。

人民公社はすばらしい。

ベキンは町がきれいだ。

(3)说明主语做什么。例如：

朝日がのぼる。

全世界人民はかならず勝利する。

宾语(きゃくご)表示他动词所及的对象。例如：

人民解放军の战士たちは祖国を守る。

中国人民はかならず台湾を解放する。

补语(ほど) 补语用以补助一句意思之不足。表示方向、地点等一些补充说明部分叫作补语。例如：

台湾は古くから中国の領土である。

会場には欢声がわきおこった。

二、修飾語(しゅうしょくご)

連体修飾語(れんたいしゅうしょくご)：说明体言的性质、状态的成分叫作体言修飾語，简称体修(たいしゅう)。例如：

中国人民は革命の勝利をかちとった。

会場には熱烈な欢声がわきおこった。

連用修飾語(れんようしゅうしょくご)，说明用言的状态、程度的成分叫作連用修飾語，简称用修(ようしゅう)。例如：

中国人民はついに革命の勝利をかちとつた。

会場にはふたたび熱烈な欢声がわきおこつた。

三、独立語(どくりつご)

独立語与句子里各部分的直接关系較少。感动詞、接续詞都属于独立語。例如:

はい、よくわかりました。

もしもし、どなたですか。

まけた、しかし、いい経験だ。

(四)文、文节和单語

文(ぶん)即汉语的句子,从内容来看,表达一个完整的思想;从形式来看,它的前后有句号。例如:

中国人民はかならず台湾を解放する。いかなる力もこれをさまたげることはいできない。

文节(ぶんせつ),是构成句子的直接单位,也就是语言在实际应用中的最小段落。它可以由一个单語組成,也可以由一个自立語和一个附屬語的結合体組成。讀音时形成一个短暫的停頓。例如:

中国人民は かならず 台湾を 解放する。

中国人民の 正義の 事業は かならず 勝利を かちとる であらう。

連文节(れんぶんせつ),相当于汉语的詞組,两个以上的文节从意义上組合成一体的,叫作連文节。連文节可以构成主語部、述語部等句子成分。例如:

中国人民と世界各国人民とは、 つねに友好的であります。

熱烈な拍手は 二分間も いた

单語(たんご),即汉语的单詞,是语言的可以自由运用的最小单位。例如:

中国人民は かならず 台湾 を 解放する

一个单语或两个以上的单语互相結合而成为文节，一个文节或两个个以上的文节互相結合而成为文。組織单语构成文节，組織文节构成文时，各有一定的規則。

第一篇 品詞篇(詞法)

第一章 体言

第一节 体言(たいげん)

(一)体言的意义 名詞、數詞和代名詞总称为体言。

(二)体言的特点

一、体言沒有形态变化(語尾变化)。

二、附加助詞「が(は)」以构成主语文节，是它最重要的特点。

此外还可以附加其它助詞构成宾语、补语、連体修飾語等文节，与指定助動詞「だ」、「です」結合可构成述语文节。

三、体言前面可以加連体修飾語。

中国は偉大な社会主义国家です。(以名詞作主語)

十月一日は国庆节です。(以數詞作主語)

わたしたちは軍の学校で勉強している。(以代名詞作主語)

偉大な、光榮ある、正しい中国共产党万岁！(体言前面可以加連体修飾語)

台湾はかならず祖国のふところにもどる！

労农兵は大きないきどみで国庆节を迎える。

王さんは共产党员だ。

第二节 名詞(めいし)

(一)名詞的意义 表示人或事物的名称的单詞叫作名詞

(二) 名詞的分类 可以分为专有名词、普通名词两种。

一、专有名词 人名、地名、团体等的名称。例如：

マルクス レーニン 太平洋 日本 国际連合
時事通信社

二、普通名词 凡同类事物都可以通用的名词。例如：

机械 工場 学校 科学 教育 思想

(三) 名詞的构成

一、日本固有的名词以及汉语名词，还有一部外来语名词。

(1) 日本固有的名词

まち(町) あいて(相手) いなか(田舎) さくら(桜)
はがね(鋼)等。

(2) 汉语名词

きょうさんしゅぎ(共产主义) せんそう(战争) じぎょう
(事业) ぎじゅつ(技术)等。

(3) 外来语名词

プロレタリア(法)(无产者) ソッセージ(英)(通信、
电报、咨文) ヤンキー(美)(美国佬) ソヴェト(俄)
(苏联) テンポ(意)(速度)等。

二、转来的名词 由其他品词转来的名词。

(1) 由动词连用形转来的。例如：

ひかり(光) おしえ(教) たすけ(助け) はなし(话)
おこない(行い) くわだて(企て)等。

(2) 由动词终止形转来的。例如：

むこう(向う) すもう(相扑、角力) かけろう(阳炎)
等。

此外，许多日本人名采用动词的终止形读法。例如：